姫路市食肉衛生検査センター 事業概要

令和6年度版



姫路市保健所 食肉衛生検査センター

目次

1	総割	始	3
	(1)	概要	3
	(2)	所在地	4
	(3)	組織	4
	(4)	職員構成	5
	(5)	事務分掌	5
	(6)	建物	6
	(7)	主要検査機器	7
	(8)	手数料	7
	(9)	所管すると畜場	7
2	食肉	肉衛生検査結果	8
	(1)	年度別と畜検査頭数	8
	(2)	月別と畜検査頭数	8
	(3)	牛の種類別解体検査頭数の推移	9
	(4)	産地別と畜検査頭数	9
	(5)	とさつの禁止又は廃棄したものの原因別頭数	10
3	食鳥	身処理事業監視業務	11
	(1)	食鳥処理場確認状況	11
4	精组	B. 传查業務	11
	(1)	精密検査実施状況	11
	(2)	調査研究実施状況	12
	(3)	学会等報告	12
5	輸出	出対応業務	13
	(1)	牛肉輸出認定状況	13
	(2)	衛生管理の検証	13
	(3)	輸出実績	14

1 総説

令和6年4月1日現在

(1) 概要

近年、食肉を由来とする腸管出血性大腸菌などによる食中毒、鳥インフルエンザや口 蹄疫及び豚熱などの発生により、人々の食肉の安全への関心が高まっている。

牛や豚が食用にされる場合は、「と畜場法」によりと畜場でと殺・解体され、検査員による検査を受けることが法律で義務付けられており、姫路市食肉衛生検査センターでは、消費者に安全な食肉を届けるために、所管する和牛マスター食肉センターにて下記の業務を行っている。

① 疾病の排除

と畜場で処理される獣畜(牛)から、1頭ごとのと畜検査により疾病のある獣畜や それら由来の食肉を排除。必要に応じて、微生物検査や病理検査などの精密検査を実 施している。

② 衛生指導

食肉処理工程において、動物の体表面や消化管内に含まれている有害微生物からの 食肉の汚染を防ぐために、と畜事業者等に危害分析・重要管理点方式(HACCP)によ る衛生指導を実施。

③ 残留有害物質の排除

生産段階で家畜に使用される動物用医薬品の使用が適切であるか、食肉を検体とし、 モニタリング検査を実施。

④ 輸出対応業務

所管施設において牛肉の輸出が平成29年8月から開始。食肉を海外へ輸出するためには、輸出相手国ごとに定められた要領・要綱に基づき、と殺から食肉処理までを衛生的に行うことが必要である。当センターでは、「農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律」に基づく衛生監視、検証及び衛生証明書の発行業務を実施している。

加えて、「食鳥処理事業の規制及び食鳥検査に関する法律」に基づき、管内の小規模 食鳥処理施設に対してHACCPの考え方を取り入れた衛生管理導入のための衛生監 視指導を行っている。

(2) 所在地

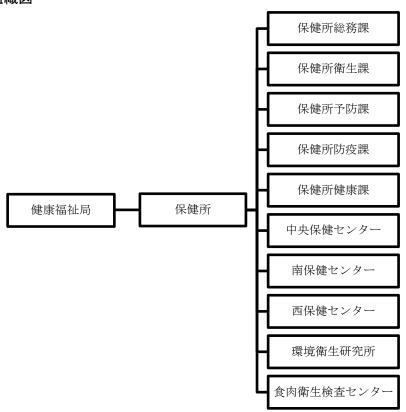
〒670-8530 兵庫県姫路市坂田町3 姫路市保健所内

(3)組織

① 沿革

平成27年3月	姫路市食肉センターが民間譲渡されることに伴い、同敷地内の検
	査室が現在地(保健所内)に移転。
平成29年4月	「食肉衛生検査センター」が保健所衛生課から独立。庶務担当、輸
	出対応担当、精密検査担当という現在の組織体制となる。
平成30年5月	検査体制の充実を図るための、新検査センターが竣工し、現在の検
	査設備となる。

② 組織図



(4) 職員構成

	所長	課長補佐	課長補佐	係長	技術主任	技師	技師補	技術員	小計	会計年度任用職員	合計
	獣	医師	食品衛生監視員		獣医	師			八二	獣医師	口币
	1								1		
輸出対応班		1	1		4	1	1		8	5	
精密検査班		1			3	2	2		8		
計	1	2	1	0	7	3	3	0	17	5	22

(5) 事務分掌

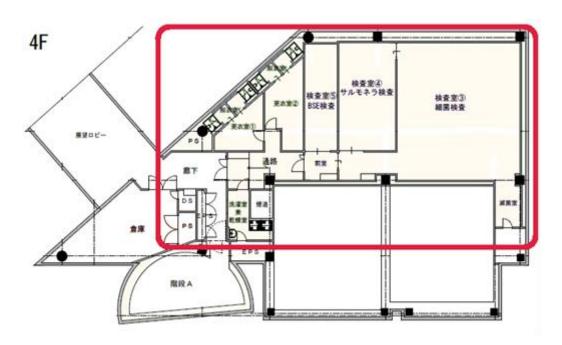
食肉衛生検査センター事務分掌(姫路市行政組織規則より)

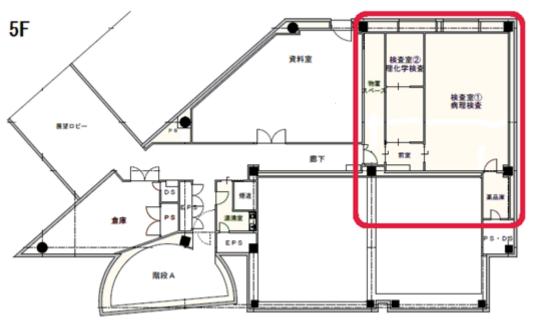
- 1 と畜場法(昭和28年法律第114号)に関すること。
- 2 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律(平成 2 年法律第 70 号)に関すること。
- 3 牛海綿状脳症対策特別措置法(平成14年法律第70号)に関すること。
- 4 食品衛生法(昭和 22 年法律第 233 号)に関すること(主にと畜場及びこれに付帯する食肉処理加工施設等に関すること。)。
- 5 農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律(令和元年法律第57号)に関すること(食肉に関することに限る。)。

(6)建物

保健所西棟4階・5階、約300㎡

4階	細菌検査室、サルモネラ検査室、BSE 検査室、滅菌室、更衣 室、洗濯室
	※検査室及び滅菌室に関しては、BSL2を確保
5 階	病理検査室、理化学検査室、倉庫





(7) 主要検査機器

品名	規格	個数	品名	規格	個数
恒温器	インキュベーターMIR-154	2	遠心分離器	HITACHI CF16RN	1
恒温器	アルミブロック恒温槽(マイクロチューブ用)	2	遠心分離器	Thermo 微量高速遠心機 Micro21R	1
恒温器	インキュベーター ヤマトIC402	2	遠心分離器	NICHIMATE FLUSH	1
恒温器	三洋電機MIR-162 インキュベーター	1	化学天秤	上皿化学天秤 HF-200	1
デシケーター	オートドライデシケーター	1	乾熱滅菌器	乾熱滅菌器 SI401	1
デジタル温度計	データロガー TR-71wf	4	血液生化学装置	血液生化学装置 スポットケムEZ SP-4430	1
デジタル温度計	精密型デジタル温度計、低温センサ、収納ケース	2	血球計算器	多項目自動血球計数装置	1
デジタル温度計	温度記録計 おんどとり TR-71Ui	1	顕 微 鏡	顕微鏡 BX53 位相差組合せ	1
ドラフトチャンバー	バイオクリーンベンチ MCV-B131S-PJ	2	顕 微 鏡	顕微鏡 BX53 偏光組合せ	1
ドラフトチャンバー	安全キャビネット MHE-130B2	1	顕 微 鏡	オリンパス B×51−33	1
ドラフトチャンバー	安全キャビネット MHE-S901A2	1	紫外線照射装置	アト一照射装置 HP-4LC	1
ドラフトチャンバー	サクラファインテック 局所排気装置 APX-JO	1	純水製造装置	蒸留水製造装置(オートスチル)	1
ドラフトチャンバー	クリーンベンチ MCV-710ATS	2	振とう器	オルガノ ストマッカー400サーキュレー	1
ドラフトチャンバー	ドラフトチャンバー 活性炭背面収納型	1	振とう器	アトー(株)・ゲル脱色ローテーター・AE	1
パラフィン熔融器	HistoCore Arcadia	1	製氷機	ホシザキCM-100K	1
パラフィン熔融器	HistoCore PEARL 固定包埋装置	1	電気温水器	電気温水器 RESK12A2	1
ピペットポンプ	ニチペットプレミアム 0.1~2.0 μ Ι	1	電気恒温水槽	ヤマト科学 恒温水槽 BK400	1
ピペットポンプ	電動ピペッター Si Pipet Filler	3	電気恒温水槽	投げ込み式恒温水槽 サーモメイトBF-401	1
ホモジナイザー	マルチビーズショッカー 安井器械	1	電子分析天秤	電子天秤 GX-603A	1
マイクロプレートウオッシャー	- WELLWASH	1	標準温度計	明治計量器・5本セット(0号~4号)	1
マイクロプレートリーダー	マイクロプレートリーダー sunrise WAKO	1	病理検査機器	湯浴式パラフィン伸展器 PS-110WH	1
マイクロミキサー	ボルテックスミキサー GENIE2	3	病理検査機器	自動染色装置	1
マグミキサー	ホットプレート付マグミキサーMH520	1	分 銅	標準分銅10~50~50~81個·DKD証明	1
ミキサー	マイクロチューブローテーター	1	分光光度計	ワケンビーテック C-40TOUCH	1
ミクロトーム	大型回転式ミクロトーム YAMATO RX-860	1	滅 菌 器	オートクレーブ TOMY LSX-500	1
ルーペ	ラウンドルーペ	1	滅 菌 器	高圧蒸気滅菌器 MLS-3750	1
遺伝子検査関連機器	GEL DOC EZ用UVトレイ	4	薬 品 戸 棚	耐震ステンレス薬品庫WH-990S4	1
遺伝子検査関連機器	ゲル撮影装置 GEL DOC EZ PCシステム	1	薬品保冷機	PHCBi薬品保冷庫 MPR-715F	2
遺伝子検査関連機器	電気泳動装置 Mupid-Exu	1	薬品保冷機	PHCBi 薬品保冷庫 MPR-414F-PJ	3
遺伝子検査関連機器	BAXシステム	1	冷凍庫	PHCBi 超低温フリーザー MDF-C8V1-PJ	2
遺伝子増幅検出器	Veriti 96-well Fast	1	連続分注器	マルチペットプラス4981 1 μ L~10ML	1
遺伝子増幅検出器	リアルタイムPCR装置 TaKaRa	1	連続分注器	リサーチプラスV 10ML	1
遺伝子増幅検出器	リアルタイムPCR装置7500Fast	1		·	

(8)手数料

検査手数料

牛・馬	590 円
豚(150kg 未満)	260 円
豚(150kg 以上)	260 円
緬羊・山羊・とく	260 円

その他

輸出する食品の衛生に関する証明書の交付 1 通につき 800 円 それ以外の証明書の発行

1 通につき 300円

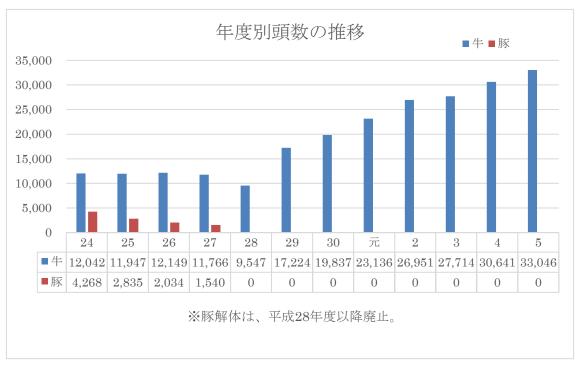
(9) 所管すると畜場

和牛マスター食肉センター 姫路市東郷町 1451-5

許可頭数 大動物 200 頭/日

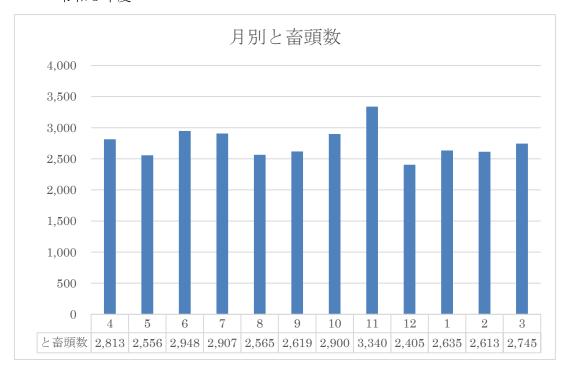
2 食肉衛生検査結果

(1) 年度別と畜検査頭数



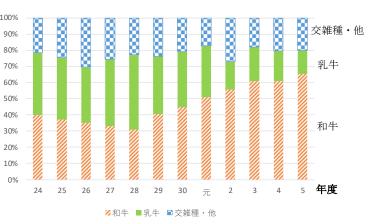
(2) 月別と畜検査頭数

令和5年度



(3) 牛の種類別解体検査頭数の推移

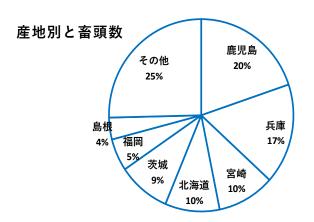
年度	和牛	乳牛	交雑種・他
24	4, 801	4, 648	2, 593
25	4, 430	4, 572	2, 945
26	4, 246	4, 206	3, 697
27	3, 882	4, 855	3, 029
28	2, 949	4, 409	2, 189
29	7, 012	6, 116	4, 096
30	8, 855	6, 855	4, 127
元	11,801	7, 325	4,010
2	14, 990	4,670	7, 291
3	16, 895	5, 858	4, 961
4	18,688	5, 698	6, 255
5	21, 572	4,806	6, 668



(4)産地別と畜検査頭数

令和5年度

鹿児島	6, 551	埼玉	240
兵庫	5, 588	鳥取	215
宮崎	3, 323	山口	192
北海道	3, 157	岩手	184
茨城	3,033	長野	167
福岡	1, 796	福島	144
島根	1, 212	三重	132
栃木	1,017	宮城	98
香川	1,008	愛知	79
岡山	854	新潟	36
大分	678	秋田	18
滋賀	587	静岡	17
長崎	491	和歌山	12
熊本	464	愛媛	3
京都	399	千葉	2
沖縄	397	山形	1
佐賀	351		
広島	308		
徳島	292	合計	33, 046



(5) とさつの禁止又は廃棄したものの原因別頭数 令和5年度

区分		合計	処理区分		
,	<u> </u>	口币	一般畜	病畜	
	頭数(総数)	33,046 32,993		53	
うち-	一部廃棄頭数	22,889	22,841	48	
	腹膜炎	438	437	1	
	腹膜膿瘍	51	51	0	
	腹腔内膿瘍	15	15	0	
	胃炎	74	73	1	
	胃膿瘍	69	69	0	
	小腸炎	525	517	8	
	大腸炎	192	184	8	
	腸血斑	156	156	0	
	腸間膜膿瘍	12	11	1	
	その他胃腸	17	16	1	
	膀胱炎	58	55	3	
	膀胱結石	17	17	0	
	横隔膜炎	1,792	1,789	3	
	横隔膜膿瘍	828	825	3	
\\ \\ \\ \\ \\ \	腎炎	241	239	2	
部廃	腎膿瘍	74	73	1	
棄	腎結石	17	16	1	
*	囊胞腎	109	108	1	
	その他腎臓	59	59	0	
	脂肪壊死症	3,006	2,995	11	
	骨盤腔内膿瘍	2	2	0	
	皮下出血	2,712	2,701	11	
	皮下血腫	1,080	1,072	8	
	皮下膿瘍	35	33	2	
	筋炎	13	13	0	
	関節炎	16	13	3	
	その他枝	110	104	6	
	水腫	1,416	1,411	5	
	腫瘍	8	8	0	
	軽度の黄疸	2	2	0	
	その他	124	122	2	

		۸ ڪ۱	処理区分		
]	玄 分	合計	一般畜	病畜	
検査頭数(総数)		33,046	32,993	53	
うち一部廃棄頭数		22,889	22,841	48	
	肺炎	3,586	3,569	17	
	肺膿瘍	184	182	2	
	胸膜炎	7,982	7,965	17	
	その他肺	379	378	1	
	心外膜炎	609	606	3	
	心内膜出血	40	38	2	
	心血斑	434	428	6	
_	その他心臓	46	46	0	
部	肝炎	7,064	7,043	21	
廃	肝膿瘍	1,630	1,624	6	
棄	肝包膜炎	2,025	2,023	2	
	肝血斑	3,763	3,759	4	
	肝富脈斑	553	553	0	
	鋸屑肝	393	392	1	
	肝蛭症	84	84	0	
	胆管炎	740	738	2	
	胆管結石	673	672	1	
	その他肝臓	98	96	2	

1	区 分	合計	処理	区分
1	ム 刀		一般畜	病畜
検査	頭数(総数)	33,046	32,993	53
うち自	全部廃棄頭数	20	18	2
	牛伝染性リンパ腫	17	15	2
全	膿毒症	0	0	0
	敗血症	2	2	0
部	尿毒症	1	1	0
	黄疸(高度)	0	0	0
廃	水腫(高度)	0	0	0
	腫瘍(多発性)	0	0	0
棄	炎症産物汚染	0	0	0
	その他	0	0	0
とさ	つ禁止	0	0	0
解作	本禁止	0	0	0

3 食鳥処理事業監視業務

(1)食鳥処理場確認状況

	処理場数	5	心理羽数	計	年間監視件数	
	处垤芴剱	ブロイラー	成鶏	その他	日日	平间監視什剱
Ī	12	14, 673	18, 090	244	33, 007	9 ※

^{※12}処理場のうち3処理場は休業中

4 精密検査業務

令和5年度実績

(1)精密検査実施状況

① 頭数別

	項目	精密検査	精密検査に基づく措置実施頭数				
内	訳	実施頭数	禁止	全部廃棄	一部廃棄	合格	
	一般畜	24		18	5	1	
	病畜	2		2			
切迫畜		0					
合	計	26	0	20	5	1	

② 項目別

検査対象疾病			疑いとして 検査した頭数	措置頭数				
		検査内容		解体禁止 と殺禁止	全部廃棄	一部廃棄	合格	
炭疽		血液検査 直接鏡顕	0	0	0	0	0	
膿毒症		細菌培養検査	0	0	0	0	0	
敗血症	-1 疣状心内膜炎	血液検査 細菌培養検査 直接鏡検 病理組織検査	3	0	2	0	1	
	-2 その他	血液検査 細菌同定検査 直接鏡検 病理組織検査	0	0	0	0	0	
		直接鏡検 病理組織検査	0	0	0	0	0	
尿毒症		血液検査	2	0	1	1	0	
黄疸		血液検査	1	0	0	1	0	
腫瘍	-1 牛伝染性 リンパ腫	血液検査 直接鏡検 病理組織検査	20	0	17	3	0	
	-2 その他	直接鏡検 病理組織検査	0	0	0	0	0	
炎性産物汚染 血液検査		0	0	0	0	0		
合計			26	0	20	5	1	

(2)調査研究実施状況

調査研究内容	検査内容	検体数	備考欄
牛海綿状脳症(BSE) スクリーニング検査	ELISA検査	0 (H29年度以降0)	生後24か月齢以上の牛のうち、 症状を呈する牛について検査
残留抗菌剤検査	検体を採取し外注	28	厚生労働省通知に基づく 残留動物用医薬品検査
枝肉切り取り検査	細菌培養検査 細菌同定検査	60	厚生労働省通知に基づく 外部検証検査
志賀毒素産生性大腸菌 (STEC)検査	細菌培養検査 PCR検査 細菌同定検査	24	農林水産省輸出食肉の取扱要綱に基づく 製品検査
サルモネラ属菌汚染調査	細菌培養検査 PCR検査 細菌同定検査	140	農林水産省輸出食肉の取扱要綱に基づく製品検査
STEC保有状況調査	細菌培養検査 PCR検査 細菌同定検査	236	農林水産省輸出食肉の取扱要綱に基づく調査研究
過酢酸処理による 消毒効果調査	細菌培養検査 PCR検査	34	農林水産省輸出食肉の取扱要綱に基づく調査研究
解体工程による汚染状況調査(ふきとり検査)	細菌培養検査	360	調査研究
牛伝染性リンパ腫ウイルス 抗体保有率調査	ELISA検査	1350	調査研究
合計		2232	

(3) 学会等報告

	演題	報告学会等		
令和元	米国農務省食品安全検査局査察における一連 の対応	兵庫県食肉衛生検査所協議会		
令和3	生産農家毎の牛直腸便における志賀毒素産生性大腸菌保有状況調査	全国食肉衛生検査所協議会 微生物部会		
令和4	外部検証における微生物検査の結果と評価について	全国食肉衛生検査所協議会 微生物部会		
令和 5	牛肉表面のSTEC汚染に対する過酢酸の消毒効 果の検証	全国食肉衛生検査所協議会近畿ブロック 技術研修会 食肉及び食鳥肉衛生研究発表会		
13.414.0	管内と畜場搬入牛における志賀毒素産生性大 腸菌の保有状況調査	兵庫県食肉衛生検査所協議会		

5 輸出対応業務

(1) 牛肉輸出認定状況

平成 29 年 6 月	対ミャンマー、ベトナム認定
平成 29 年 9 月	対台湾、タイ、マカオ認定
平成 30 年 12 月	対フィリピン輸出認定
令和元年 5 月	対米国、ニュージーランド、シンガポール認定
令和元年6月	対香港、カナダ、オーストラリア、ウルグアイ及
	びアルゼンチン認定
令和元年7月	対 EU 認定
令和6年3月	対メキシコ認定

(2) 衛生管理の検証

①衛生標準作業手順書 (SSOP) およびの検証

SSOP の評価や、SSOP の手順、モニタリング及び改善処置の実施記録の点検、現場での査察を行うことにより、衛生管理手順の妥当性及び効果を検証する。

②HACCP システムの検証

HACCP システムによる衛生管理が適切に実施されていることを検証するために、HACCP 計画の点検、CCP の記録の点検及び逸脱発生時の改善措置の評価等を実施する。また、食肉の安全性を判断するため、枝肉のサルモネラ検査及び冷蔵トリミング肉に対するSTEC検査を実施する。

③糞便、消化管内容物及び乳房内容物に関する衛生的なとさつ・解体の検証 全ての枝肉において、糞便、消化管内容物及び乳房内容物で汚染されていないことを 検証する。

④製品再検査

製造される部分肉について、製品の衛生・品質水準を確保するため、官能検査を行う。

(3)輸出実績

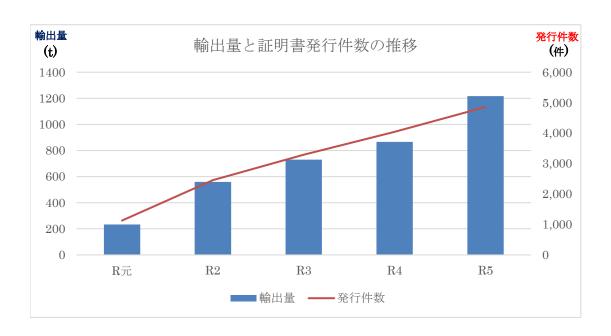
管轄施設における輸出実績(輸出量、衛生証明書発行件数)

上段:輸出量kg

下段:衛生証明書発行件数(再発行含む)

	1八. 市工區/1月2111 / 八/1/11日3/						
	ミャンマー	台湾	マカオ	タイ	フィリピン	ベトナム	アメリカ
R元	1, 244. 3	46, 234. 2	3, 054. 6	28, 780. 0	4, 107. 4	4, 041. 8	23, 518. 6
	7	235	46	174	23	34	149
R2	106. 1	73, 616. 2	4, 225. 9	20, 616. 7	4, 080. 0	3, 510. 8	122, 053. 8
	2	319	25	193	32	41	516
R3	707.4	37, 666. 6	11, 631. 2	7, 365. 2	9, 363. 9	4, 900. 2	220, 047. 0
	9	177	86	66	59	59	907
R4	1, 185. 0	104, 296. 6	1, 983. 4	29, 855. 7	19, 231. 2	6, 319. 2	183, 202. 6
Ν ΄	12	498	45	317	101	56	655
R5	348.6	274, 731. 6	3, 685. 5	34, 879. 2	13, 494. 0	2, 172. 1	221, 156. 8
КЭ	10	727	64	251	95	40	765

	シンガポール	香港	カナダ	オーストラリア	EU等	ニュージーランド	合計
R元	25, 994. 1	48, 559. 6	2, 203. 3	7, 024. 1	38, 160. 7	40. 7	232, 963. 4
	172	108	16	21	142	1	1, 128
R2	62, 353. 9	176, 776. 2	8, 333. 5	22, 816. 6	59, 596. 4	1, 870. 3	559, 956. 4
	308	580	56	82	277	22	2, 453
R3	28, 197. 8	190, 018. 9	20, 116. 8	31, 727. 8	167, 309. 1	1, 087. 1	730, 139. 0
	174	566	162	134	877	14	3, 290
R4	39, 169. 0	222, 863. 0	24, 308. 8	36, 291. 5	195, 673. 7	1, 478. 0	865, 857. 7
1/-1	214	768	150	168	1,034	22	4,040
R5	55, 197. 3	363, 665. 8	30, 587. 4	37, 396. 8	177, 052. 1	2, 993. 8	1, 217, 361. 0
СЛ	265	1, 261	194	206	937	43	4, 858



業務概要 令和 6 度版 令和 6 年 (2024) 11 月発行

発行/姫路市食肉衛生検査センター 〒670-8530 兵庫県姫路市坂田町3番地 電話:079-223-2228 FAX;079-223-2256